

第四十八回

推薦名流舞蹈大会





# 推薦名流舞踊大会

平成24年9月23日(日)

11時開演 昼・夜

三宅坂 国立劇場(大劇場)

主催 東京新聞

## ごあいさつ

本日は第四十八回推薦名流舞踊大会にお越しをいただき、まことにありがとうございます。

本大会は昭和二十一年から開催しております「女流名家舞踊大会」とは別に、男性舞踊家のご参加をいただき昭和四十年にスタート。春の女流、秋の推薦、として日本舞踊の愛好家に親しまれてまいりました。

各流各派の第一線で活躍する精鋭を一堂に集めたこの大会は、これまでも高い評価を得てまいりましたが、本年も全国各流の家元、名手、権威ある賞をお受けになった方々を選びすぎり、名実ともに、推薦名流の名にふさわしい舞台といたしました。

深まりゆく秋の一日、名手、精鋭が繰りひろげます日本舞踊の醍醐味をお楽しみいただければ幸いです。最後になりましたが、この大会にお力添えを頂きました多くの方々からお礼申し上げます。

平成二十四年九月

東京新聞

繪 菊の日の宴傘  
元 鷺の花見踊娘

【昼の部】

常磐津 菊の盃 若柳東穂 5

清元 梅の春 花柳千代美濃 6

地唄 由縁の月 吉村輝加 7

長唄 大原女 藤間直三 8

清元 義太夫 吉野山 藤間春素娥 藤間春親 9

常磐津 朝顔売り 貴山観史朗 10

清元 吉原雀 花柳橘弥 花柳翁麗 11

大和楽 あやめ 若柳吉祐次 12

清元 瓢箪 花柳園喜輔 13

【夜の部】

長唄 楠公 藤蔭都舞栄 14

大和楽 かくし道成寺 宗山流胡蝶 15

長唄 雨の四季 花柳玉舞 16

地唄 雪 華生園 17

清元 幻椀久 春謡妙右衛門 18

長唄 高尾さんげ 花柳寿院 19

創作 大地に詫びる 第三章 地に祈る 花柳衛菊 花柳智寿彦 花柳奈卯女 20

長唄 鷺娘 小町万寿久 21

長義太夫 唄 浜松風 西川喜之華 西川大樹 22